

あいちの木材利用施設

事例集

2026



愛知県農林基盤局林務部林務課
あいちの木活用推進室
2026年10月発行

あいちの木材利用施設事例集2026

はじめに

この事例集は、木材の魅力や優れた特性を活かした県内の木造施設および内装木質化の事例をご紹介します。2026年度版では、新たに35施設を追加し、合計142施設を掲載しております。

本冊をご覧ください、木材利用に関心を持たれた施設がございましたら、ぜひ現地に足を運び、木の温もりや心地よさをご体感ください。

なお、民間オフィスや保育園など、一般の方の立ち入りが制限されている施設につきましては、予約なしでの見学はご遠慮いただきますようお願いいたします。見学をご希望の際は、事前に各施設の管理者（施主）へお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

目次

- 02 <特集インタビュー>
県立春日井高等学校 木造新校舎
木のぬくもりが育む新しい学びのかたち
- 04 木材利用のすすめ
- 11 木材利用施設事例一覧
- 16 木材利用施設事例
- 117 愛知県が整備する木材を利用した公共施設

本事例集は、愛知県農林基盤局林務部林務課のWebページからもご覧いただけます。

また、掲載施設の位置情報については、Webページ内のGoogleマップを活用してご確認ください。



表紙写真

上段左 名工建設総合技術研修センター 43ページ
上段右 東三河総合庁舎いっぽん門 135ページ
下段左 エスツーアイ株式会社ソリューションセンターDXビル 58ページ
下段右 川口組テクノセンター 41ページ
写真撮影：Tololo Studio

木のぬくもりが育む 新しい学びのかたち

県立春日井高等学校 木造新校舎

県立春日井高等学校では、2025年春に木造の新校舎が完成しました。（詳細は122ページ）

佐野校長と新校舎でホームルームを行う生徒たちに、木造校舎の魅力についてお話を伺いました。



校長先生が語る、木造校舎の魅力

「正直「これは学校なのか」と思いました」と、春日井高等学校の佐野校長は2024年度の着任時を振り返ります。設計図を初めて見たときも、完成した校舎を目にしたときも、従来の学校のイメージを大きく覆す木造校舎に、強い驚きと印象を受けたといいます。

新校舎の教室は窓が多く、明るく開放的な空間が広がっています。教壇に立つ教員からは「教室が木材により明るくなったことで、授業の雰囲気も自然と明るくなった」との声が複数寄せられており、木のぬもりが生徒の精神的な安定にもつながっているのではと、期待が寄せられています。

新校舎に使用されている木材の約65％は愛知県産です。佐野校長は、「地域産材を使うことは、県の林業を支える取組になるだけでなく、CO₂削減にもつながると考えています。教育の場としてだけでなく、持続可能な社会づくりにも貢献できる校舎であることを、生徒たちに伝えていきたい」と語ります。木造校

舎は、環境教育への関心を高めるツールとしても活用されています。

佐野校長は、「木材の明るさと温かみのある校舎は、教育の場として非常に適していると思います。生徒募集に苦労する時代だからこそ、木造の新校舎は高校の特色として活かせるのではないのでしょうか」と語ります。

在校生が語る、新校舎での毎日

「1組になれてラッキーです！」満面の笑みで話してくれたのは、新校舎に教室がある2年1組の水野さん、松本さん、松原さんの3名。新校舎は主に3年生が使用しており、2年生で2クラスのみ。旧校舎の生徒から羨ましがられることも多いそうで、そんな中で新校舎を使えることに喜びを感じている様子が印象的でした。

「朝ちょっと憂鬱な日でも、校舎に入ると木の香りがしてリラックスできます」「柱が見えていることで、木に支えられている感じがして安心できます」と、木の存在が日常に自然に溶け込んでいることを実感しています。

「3階の吹き抜けは開放感があって気持ちがいいです」「窓際のスペース（腰窓）は友達と話すのにちょうどよく、休み時間によく使っています」と、お気に入りの空間についても積極的に声が上がりました。

新校舎の写真をSNSに投稿すると、他校の友人から「これ、学校なの？」と驚かれることもあるそうです。木の質感や明るい空間は、他校の生徒から見ても魅力的に映っており、生徒たちにとって自慢の校舎になっています。

また、「おしゃれなカフェには木がたくさん使われているので、木造にはもともと“おしゃれ”なイメージがありました」と3人が口をそろえて語ってくれました。木造建築が“新しいもの”ではなく、“親しみやすく、魅力的なもの”として自然に受け止められていることに、次世代の感性が垣間見えました。

今回のインタビューを通じて、木造校舎は単なる建築の選択肢ではなく、教育の質や地域とのつながりを深める可能性を秘めていると感じました。県立春日井高等学校の事例は、これからの学校づくりにおいて「木」が果たす役割を示す、ひとつの答えかもしれません。

（インタビュー日：2025年7月9日）



春日井高等学校

佐野好宏校長（写真中央）

2年1組 水野さん（写真左）

松本さん（写真右）

※松原さんは撮影に参加されていません。



開放感のある
3階教室の吹き抜け



休み時間に人気の
大きな窓と腰枠

設計・施工者が語る、校舎づくりに込めた想い

設計の出発点は「木造校舎から生まれる春日井の“杜”をつくること」でした。

生徒たちが日々、木の温かみに触れながら、安心して学び、交流できる空間づくりを何よりも大切にしました。

明るい教室や開放的な共用部、自然と人が集まる吹き抜けや窓際のスペースなど、日常の学校生活を豊かにする仕掛けを随所に散りばめています。

構造面では、木造と鉄筋コンクリート造を組み合わせた混構造に挑戦し、木造部分の水平力を鉄筋コンクリート造が負担することで十分な強度を確保しました。本計画は日常の快適性や安全性を高めるとともに、非常時には地域の避難所としても活用できる可能性を備えています。

設計・施工チームが一丸となって“杜”をつくりあげました。優しく人々を包み込む校舎のかたちを感じ取っていただきたいです。

設計・施工：春日井高校校舎建築工事共同企業体（JV）

設計担当：熊崎（株式会社松田平田設計）

施工担当：板橋（住友林業株式会社）

木材利用の詳細は122ページへ



木造・木質化で高まる企業価値（木材利用のすすめ）

カーボンニュートラルに貢献

➤木造建築は第2の森林

- 森林は光合成により、大気中の二酸化炭素を吸収、成長し炭素を固定します。
- 樹木を伐採し、木材・木製品としても炭素は固定されたままです。
- 燃やさない限り木材から二酸化炭素が放出されませんので、

木材の利用は、大気中の二酸化炭素を減らすことにつながります。

このようなことから、木造建築は『第2の森林』とも言われます。

【例：木造住宅一戸あたり→炭素貯蔵量 約6 t（鉄骨造、RC造の約4倍）】

大熊幹章(2003)地球環境保全と木材利用、一般社団法人全国林業改良普及協会:54、岡崎泰男、大熊幹章(1998)木材工業Vol.53-No.4:161-163 出典：令和元年度 森林・林業白書



SDGs 持続可能な開発目標は、2030年の目指すべき社会の姿

➤建物の木造・木質化など、木材の積極的な利用は企業のイメージアップに

- 持続可能な社会の実現には、企業の役割が重要です。
- 本業のビジネスや企業の社会的責任での貢献、お客さまや地域とのパートナーシップによるアクションなど、様々な方法でSDGsを実践することができます。
- 社会課題は、ニーズと読み替えることができます。
- SDGsを掲げ、その解決に向けて取り組むことは、環境に対する姿勢を示すことができ、「ビジネスの発展」「企業価値向上」につながります。

木材利用はSDGsの17の目標のうち、7つの目標に貢献します。

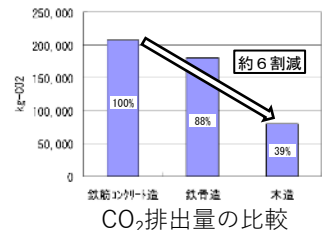


環境負荷の軽減・企業ブランド力アップ

➤循環型社会への貢献により、顧客満足度の向上が期待できます

- 材料製造時・輸送時及び建設時等におけるCO₂の排出量は、右図の通り、鉄筋コンクリート造に対して、木造は約4割※と少なく、環境負荷の軽減に寄与することができます。

※資料：加藤見敏、瀬戸山春輝、木村正彦（2005）建物の構造種別LCA（その1）、第1回日本LCA学会研究発表会講演要旨集



(幼稚園 2階建て 延床面積324㎡)

- E S G投資では、企業の社会的責任（C S R）に注目し、長期的視点で評価されます。
- 木材の積極的な利用は、企業の循環型社会への貢献や、顧客の満足度向上等が投資面で評価されるようになってきています。

快適な空間づくり

➤リラックス・癒しの効果

- 木の手触りやぬくもり、香りから、リラックス・癒しの効果が得られます。
- 木材は、調湿効果や適度に音を吸収することから、住環境の改善が図られます。
- 木造・木質化により、求職者が増えた事例や従業員から職場の愛着心が高まったとの声もあります。



賃貸オフィス



烏森オフィス（名古屋市） 31ページ掲載

木造・木質化した建物に関わる方から寄せられた声

オフィス

- 各種メディアから取材があり、企業イメージアップにつながった
- 木の香りのするぬくもりのある空間は、社員だけでなく来客者からも好評
- 雰囲気や居心地が良く、社員同士のコミュニケーションが増えた
- 会議室を木質化したことで、使用機会が増えた



オフィスビル
写真：平井 広行
タマディック名古屋ビル（名古屋市）
37ページ掲載



銀行
岡崎信用金庫城下町支店（岡崎市）
113ページ掲載

店舗

- 木から安らぎを感じるとお客様から好評を得ている
- 木のぬくもりからその場の安心感を生み出すことができる
- 木質化空間への好感が、リピーターの増加に貢献している
- 従業員が気持ちよく働いている



カフェ
FabCafe Nagoya（名古屋市）
110ページ掲載



本屋
TOUTEN BOOKSTORE（名古屋市）
109ページ掲載

福祉施設

- 入居者の表情が和らぎ、リラックス効果が見られる
- 木の良い香りがする、温かみを感じる
- 木の香りに癒やされ、リラックスした状態で働くことができ、疲れにくくなったとスタッフからも好評



老人福祉施設
風の杜ふくろう（岡崎市）
70ページ掲載



就労継続支援B型事業所
とこはぐ大府（大府市）
65ページ掲載

子供向け施設（学童保育等）

- 児童たちの生活に落ち着きが見られる。
- 床の木質化により、冬は暖かく、木のぬくもりを感じる
- 木の香りや肌触りに愛着が沸き、掃除への意欲を見せるようになった
- 子供を見守る大人もリラックスして過ごすことができると好評



民間木育施設
つなぐの森ハリプー（一宮市）
111ページ掲載



学童保育施設
あおぞら学童保育クラブ（名古屋市）
110ページ掲載

木造は企業会計にプラスに働きます

建築工事費の削減

➤コストダウンも可能です

- 木造は鉄骨造等と比較し、工期短縮や基礎工事費等のコストダウン等が可能で、延床面積1,000㎡未満で3階建て以下の建築物では、設計や使用する木材の規格の工夫等で木造が優位または同等となることがあります※。
- 延床面積200㎡未満で2階建て以下建築物では、住宅と同じ材料や工法により建築できるため、木造の方が低コストとなります※。
※法律による防耐火構造が求められる場合等を除く

木造とのコスト比較

モデル：保育園(約700㎡)

鉄骨造：5%増

鉄筋コンクリート造：8%増

「木材・木造建築の物性的特質」

2017年3月(一社)木を活かす建築推進協議会

木造で建てるコツ

- ・木造に精通した設計士を選ぶ
- ・高コストとなる特殊な規格の木材を使わない
- ・木材の調達は、早めに相談

光熱費の削減等

➤ランニングコストを抑えることが可能です

- 木造は断熱性の確保に適しています。
スギの断熱性はコンクリートの11倍、鉄の480倍と高い断熱性能を有しており、
➡ 空調コストを下げ、光熱費の削減が可能です。
高い断熱性から、結露の防止や居住性の向上に役立ちます。
- 法改正に伴い厳格化された省エネ基準の達成にも貢献します。

木造建築物の耐震性・耐久性

➤雨水や水回りへの対策等、適切なメンテナンスで長寿命化が図れます

- 耐震性能は、木造、鉄骨造等の構造に関係無く同じです。
- 木材の耐久性を低下させる原因は、水分・湿分。これをコントロールする工法・材料の選択の他、定期的なメンテナンスにより、長寿命化を図ることができます。
- 木造建築物の耐久性評価制度により、木造建築物の耐用年数を50年以上と評価できるようになりました。評価は、2025年4月以降の新築非住宅建築物が対象。

非住宅建築物の木造化・木質化に向けて

公益財団法人 日本住宅・木材技術センターのHPからダウンロードできます。
<https://www.howtec.or.jp/publics/index/102/>

低層小規模建築物の木造化

事務所やコンビニ、飲食店など平屋や2階建ての小規模な木造モデル設計が提案されています。

● 低層小規模建築物 木造化のすすめ

「これからの事務所建築は木造でつくる時代です」

(<https://www.howtec.or.jp/files/libs/4638/202304071733229319.pdf>)



● 身近なまちの建物の木造化のすすめ

「建ててみましょう！木造で」

(<https://www.howtec.or.jp/files/libs/4100/202204061420385674.pdf>)



● 低層小規模建築物 木造化のすすめ

「木造で建てられます 2 階建て小規模店舗」

(<https://www.howtec.or.jp/files/libs/3556/202103221456414932.pdf>)



あいち木造・木質化サポートセンター

木造・木質化に関するお困りごとに専門家が中立的な立場でお応えします。
相談無料、お気軽にご相談ください。

【主な相談内容】 設計、法規制、木材調達、愛知県産木材、補助金制度など

① メール・FAX・電話で相談の内容を伝える ▶▶ ② 対応者のマッチング ▶▶ ③ 相談対応



【詳しくは】

あいち木造・木質化サポートセンター

相談はホームページに掲載の相談フォームに記入してメール or FAX

<https://aichi-wood-support.pref.aichi.jp>

TEL 052-331-9386 (平日 9:00~17:00) FAX 052-322-3376

あいち木サポ

検索

- ・あいち木造・木質化サポートセンターは、愛知県林務課による委託事業です。
- ・委託先である「環境都市実現のための木造化・木質化推進あいち協議会」は、愛知建築士会と愛知県木材組合連合会により構成される団体です。



● 主な愛知県の補助事業

事業名	補助主体	補助率	上限額	対象	申請先
次世代林業基盤づくり事業	国	木造：建設工事費の15% 内装木質：建築工事費の3.75%	4億円/施設	施主	愛知県庁農林基盤局林務部林務課、農林水産事務所
木の香る都市(まち)づくり事業	県	木材の資材費や施工費等の1/2	木造：10万円/㎡ 内装木質：なし 木製備品：300万円/件	施主 設計者 施工業者	上記同様

※ 年度によって事業内容が変更となる可能性があります。

● その他の愛知県の取組

あいち木づかい表彰

県産木材の魅力や優れた使い方を普及するため、あいち認証材等を積極的に利用した、木の良さを実感でき、PR効果の高い建築物や製品等を2017年から表彰しています。優秀賞は知事から表彰を行います。

あいち認証材CO₂貯蔵量認定制度

「あいち認証材」を利用した建築物や企業等の取り組みにおけるCO₂貯蔵量を証明し、「見える化」することで、あいち認証材の利用拡大を図っています。

建築物木材利用促進協定

建築主である事業者等と県が協定を締結し、木材利用やその普及など、それぞれが取り組む内容や実施機関等を定めるもので、協定の内容を公表するとともに、活用できる支援制度や木材利用に係る技術的な情報提供を行い、取組状況の情報を発信します。

<詳しくは下記の問い合わせ先までご連絡下さい>

名 称	電話番号	所管する市町村
尾張農林水産事務所 林務課	052-961-1689	一宮市、瀬戸市、春日井市、犬山市、江南市、小牧市、稲沢市、尾張旭市、岩倉市、豊明市、日進市、清須市、北名古屋市、長久手市、東郷町、豊山町、大口町、扶桑町
海部農林水産事務所 農政課	0567-24-2152	津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村
知多農林水産事務所 林務課	0569-21-8111	半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
西三河農林水産事務所 林務課	0564-27-2731	岡崎市、碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、幸田町
豊田加茂農林水産事務所 林務課	0565-32-7369	豊田市、みよし市
新城設楽農林水産事務所 林業振興課	0536-62-0547	設楽町、東栄町、豊根村
新城設楽農林水産事務所 新城林務課	0536-24-1006	新城市
東三河農林水産事務所 林務課	0532-35-6175	豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市
農林基盤局林務部 林務課 計画・調整グループ	052-954-6884	名古屋市

木材利用施設 事例一覧

… 新規掲載施設

備考欄（凡例）：

香	木の香る都市づくり事業活用施設
あ	あいち木づかい表彰受賞施設
次	次世代林業基盤づくり事業活用施設
森	森林整備加速化・林業再生事業活用施設

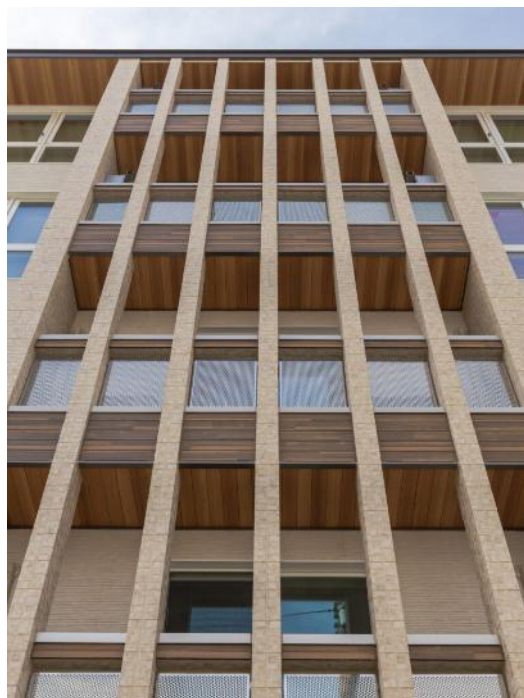
ページ	施設名称	所在地	竣工時期	施主	備考
県庁管内					
16	Casa Albergo	名古屋市	2025.3	安藤ハウジング産業株式会社	
17	NEUA MEIEKI		2026.1	グリーンパワーバリュー株式会社	香
18	パロマ瑞穂スタジアム		2026.3	株式会社瑞穂 L O O P - P F I	
19	東白壁クリニック		2025.8	医療法人名甲会	香あ
20	名東クリーン防水株式会社		2025.8	名東クリーン防水株式会社	
21	第2名古屋三交ビル		2025.2	三交不動産	
22	フロンヴィルホームズ名古屋株式会社		2025.2	フロンヴィルホームズ名古屋株式会社	
23	あつたnagAya		2024.12	名古屋鉄道株式会社	香
24	東海EC株式会社本社ビル		2024.6	東海EC株式会社	あ
25	藤吉建築設計事務所		2024.12	有限会社藤吉建築設計事務所	香
26	I-FOREST名古屋伏見		2024.6	株式会社伊予銀行	香
27	DMB本社第2別館		2024.4	大日本木材防腐株式会社	
28	名古屋市農業センター delaふぁーむ		2024.3	名古屋市	
29	名古屋シミズ富国生命ビル		2024.3	清水建設株式会社 富国生命保険相互会社 清水総合開発株式会社	
30	エニシオ名駅		2023.8	オー・ティー・ワン特定目的会社	香
31	鳥森オフィス		2023.7	名古屋ステーション開発株式会社	香あ
32	ソルマガーデン		2023.5	鶴舞公園整備運営事業共同事業体	
33	金山ウッドシティビル		2023.4	studio KOIVU一級建築士事務所	香
34	ステーキハウス ブロンコピリー昭和橋店		2023.3	株式会社ブロンコピリー	
35	新生東志賀保育園		2023.2	社会福祉法人名古屋新生福祉会	香
36	中村区役所等複合庁舎		2023.1	名古屋市	
37	タマディック名古屋ビル		2021.11	有限会社タマディック ホールディングス	
38	株式会社マザーズ本社		2021.8	株式会社マザーズ	
39	ザイソウ正木ビル		2019.4	材惣DMBホールディングス株式会社	
尾張農林水産事務所管内					
40	三光工務店社屋	一宮市	2025.12	株式会社三光工務店	香
41	川口組テクノセンター	瀬戸市	2025.7	株式会社川口組	香あ

ページ	施設名称	所在地	竣工時期	施主	備考
42	森歯科	瀬戸市	2024.7	医療法人令和会 森歯科	
43	名工建設総合技術研修センター		2026.4	名工建設株式会社	
44	民間学童保育園グット・ビレッジあのね	春日井市	2023.5	株式会社こどもみらい創造研究所	香
45	株式会社アーティストリー応接室		2022.10	株式会社アーティストリー	あ
46	桑原木材株式会社 新倉庫(西棟・東棟)	犬山市	2023.8	桑原木材株式会社	
47	MOKU KICHI	江南市	2024.10	名古屋鉄道株式会社	香
48	小牧市立小牧南小学校	小牧市	2023.4	小牧市	
49	中京競馬場ぱかぱかばーく	豊明市	2024.11	名古屋競馬株式会社	あ
50	マチテラス日進	日進市	2025.3	日進市	
51	特別養護老人ホーム「かもだの里」	北名古屋	2022.3	社会福祉法人西春日井福祉会	香 あ
52	東海木材相互市場 本社棟・問屋棟	大口町	2019.6	株式会社東海木材相互市場	あ
海部農林水産事務所管内					
53	道の駅ふれあいの里HASUパーク	愛西市	2026.4	愛西市	
54	株式会社山西 木造4階建てビル	弥富市	2018.4	株式会社山西	
55	はるっ子ハウス	大治町	2022.9	大治町	
56	材惣DMBホールディングス飛島倉庫	飛島村	2025.2	材惣DMBホールディングス株式会社	
知多農林水産事務所管内					
57	知多半島道路 阿久比パーキングエリア(上り)	阿久比町	2026.3	大和リース株式会社	
58	エスツーアイ株式会社 ソリューションセンターDXビル	東浦町	2026.6	エスツーアイ株式会社	香
59	富歯科医院アネックス	南知多町	2026.6	富歯科医院	香
60	株式会社中村土木建設社員寮	東海市	2026.6	株式会社中村土木建設	香
61	東海市創造の杜交流館		2025.3	東海市	
62	半田市立亀崎小学校	半田市	2025.12	半田市	
63	あいち健康の森公園カラダうごかす 森Harappa	大府市	2026.6	あいち健康の森株式会社	
64	知北斎場		2025.4	知北平和公園組合	
65	とこはぐ大府		2023.3	株式会社ジェネラス	香
66	江真コンサルティング新社屋	知多市	2022.2	株式会社江真コンサルティング	
西三河農林水産事務所管内					
67	ASTY岡崎	岡崎市	2026.5	名古屋ステーション開発株式会社	香
68	Avis研修加工棟・宿泊棟		2025.4	特定非営利活動法人 アースワーカー・エナジー	
69	駅西小町(エキニシコマチ)		2024.1	矢作地所株式会社	香
70	風の杜ふくろう		2022.11	有限会社のぞみ	香 あ
71	KAKUBUN Lifestyle Wing	刈谷市	2026.6	角文株式会社	
72	トヨタ車体 技術1号館バティオ		2023.10	トヨタ車体株式会社	あ
73	Bamdog Studio	安城市	2023.10	竹内一裕	香
豊田加茂農林水産事務所管内					
74	株式会社山西 豊田店	豊田市	2025.3	株式会社山西	

ページ	施設名称	所在地	竣工時期	施主	備考
75	三河湖テラス こりん	豊田市	2024.10	豊田市	
76	豊田市博物館		2024.3		
77	Toyota Technical Center Shimoyama 車両開発棟・来客棟		2023.11	トヨタ自動車株式会社	あ
78	Toyota Technical Center Shimoyama 環境学習センター		2023.3		あ
79	豊田市若園交流館・豊田市立若園 中学校技術科棟		2023.2	豊田市	
80	豊田商工会議所		2022.12	豊田商工会議所	香
81	豊田地域医療センター		2022.12	豊田市	
82	みよし市立城山保育園	みよし市	2026.3	みよし市	
新城設楽農林水産事務所管内					
83	東名高速道路 新城PA(上り線・下り線)トイレ棟	新城市	④2024.6 ⑤2023.12	中日本高速道路株式会社東京支社	香あ
84	道の駅「もっくる新城」		2015.1	新城市	あ森
85	SHITARA VILLAGE(シタラヴィレッジ)	設楽町	2024.7	プレイリーホームズ株式会社	
86	道の駅したら		2021.3	設楽町	あ
87	東栄町森林組合	東栄町	2026.3	東栄町森林組合	
88	東栄ひだまりプラザ		2022.10	東栄町	
89	豊根村営栗世住宅	豊根村	2026.3	豊根村	
東三河農林水産事務所管内					
90	サーラプラザ豊橋南	豊橋市	2025.10	サーラエナジー株式会社	香
91	あいくる（豊橋市動物愛護センター）		2025.7	豊橋市	
92	三河造園社屋		2025.5	三河造園株式会社	
93	辻村薬局ひがしわき店		2025.4	有限会社辻村薬局	
94	豊橋市立つつじが丘保育園		2025.2	豊橋市	
95	生活介護施設 昴		2023.2	特定非営利活動法人昴	香
96	今泉自轉車店		2022.9	今泉自轉車店	
97	野田歯科クリニック		2022.4	野田貴彦	
98	豊ペガサス児童クラブ		2022.1	豊ペガサス児童クラブ	香
99	株式会社山西豊川店木造資材倉庫	豊川市	2025.9	株式会社山西	
100	みらいの森		2025.1	みらい株式会社	香
101	株式会社セイワ 三河営業所		2024.10	株式会社セイワ	
102	イオンモール豊川 もくいくひろば		2024.7	イオンモール株式会社 イオンモール豊川	香
103	特別養護老人ホームちぎり デイサービスセンターちぎり		2024.2	社会福祉法人桃源堂福祉会	
104	あかつかテラス		2023.3	豊川市	
105	グループホームみその豊川インター		2023.3	社会福祉法人美竹会	香
106	曽我の軒		2022.12	曽我の軒	香
107	西浦駅まちあい所	蒲郡市	2024.3	蒲郡市	

ページ	施設名称	所在地	竣工時期	施主	備考
その他の事例					
108	カゴメビル	名古屋市	2022.6	カゴメアクシス株式会社	
	ささしま高架下オフィス		2022.3	名古屋ステーション開発株式会社	香 あ
	名古屋ビルディング桜館		2022.3	名古屋ビルディング株式会社	香
109	スペース七番ラウンジ		2022.3	錦二丁目エリアマネジメント株式会社	香
	オパッタベッタ		2021.6	中部土木株式会社	
	TOUTEN BOOKSTORE		2021.1	TOUTEN BOOKSTORE	香
110	FabCafe Nagoya		2020.9	株式会社FabCafe Nagoya	
	あおぞら学童保育クラブ		2020.7	一般社団法人木の香るあおぞらの会	香 あ
	たけなか外科内科こどもクリニック		2019.12	竹中拓晴	
111	碧海信用金庫 御園支店		2017.6	碧海信用金庫	
	愛知トヨタ高辻本社 ショールーム（北館）		2015.2	株式会社ATグループ	
	つなぐの森ハリプー	一宮市	2022.8	株式会社エコ建築考房	
	はくほう学童保育クラブ	尾張旭市	2022.3	一般社団法人 Life in the Woods	香
112	上郷複合施設 東棟	長久手市	2021.3	長久手市	
	リニモテラス公益施設		2021.3	長久手市	あ
	蟹江町多世代交流施設「泉人」	蟹江町	2018.8	蟹江町	あ
	知多半島道路 大府PA（下り）利便施設棟	大府市	2022.5	大和リース株式会社	
113	知多半島道路 大府・阿久比PA	大府市 阿久比町	2018.7	愛知県道路公社	
	イオンモール岡崎内 岡崎市サービスカ ウンター兼ビジネスサポートセンター	岡崎市	2021.2	イオンモール株式会社、岡崎市	香
	ワシミ整形外科 羽根分院 （旧：くらしの杜クリニック）		2019.3	服部工業株式会社	あ
	岡崎信用金庫 城下町支店		2016.11	岡崎信用金庫	あ
114	横山町コミュニティーハウス ナルセノイエ	安城市	2021.3	株式会社ナルセコーポレーション	香
	知立の寺子屋	知立市	2016.7	株式会社FUJI	
	豊田信用金庫高橋支店	豊田市	2020.12	豊田信用金庫	
	T-FACE		2022.4	豊田まちづくり株式会社	
115	しんしろ木の学校	新城市	2021.3	NPO法人奥三河田舎暮らし隊	香
	八橋斎苑	設楽町	2021.3	設楽町、豊根村、根羽村	
	トヨタネ株式会社 研究農場	豊橋市	2020.4	トヨタネ株式会社	
	道の駅「とよはし」		2019.4	豊橋市	
116	星野神社 覆殿	豊川市	2021.12	星野神社	あ
	株式会社鶴ヶ崎鉄工 新社屋・新工場		2020.1	株式会社鶴ヶ崎鉄工	

ページ	施設名称	所在地	竣工時期	備考	
愛知県が整備する木材を利用した公共施設					
117	IGアリーナ（愛知国際アリーナ）	名古屋市	2025.3		
118	STATION Ai		2024.9		
119	瑞穂警察署汐路交番		2023.2	愛知県警察本部	
120	愛知県公館エントランス		2023.10		
121	県営原山台住宅7丁目集会所	瀬戸市	2025.3		
122	県立春日井高等学校1号棟校舎	春日井市	2025.3		
123	愛知県森林公園こどもの家	尾張旭市	2024.3		
124	愛知県森林公園案内所	尾張旭市	2019.3		次
125	愛知県立芸術大学 彫刻専攻棟	長久手市	2023.12		
126	愛知県立芸術大学 音楽学部校舎	長久手市	2013.6		
127	津島警察署	津島市	2022.6	愛知県警察本部	
128	愛知県国際展示場(Aichi Sky Expo)	常滑市	2019.6		
129	知多総合庁舎	半田市	2026.1		
130	愛知県総合教育センター	岡崎市	2026.2		
131	あいち産業科学技術総合センター 技術支援部 瀬戸窯業試験場	豊田市	2024.5		
132	森林・林業技術センター 全天候型研修施設	新城市	2025.3		
133	豊田加茂総合庁舎	豊田市	2026.3		
134	愛知県栽培漁業センター 無脊椎動物・藻類生産棟	田原市	2026.1		
135	東三河総合庁舎 いっぱん門	豊橋市	2026.1		



カーサ・アルベロ

Casa Albero

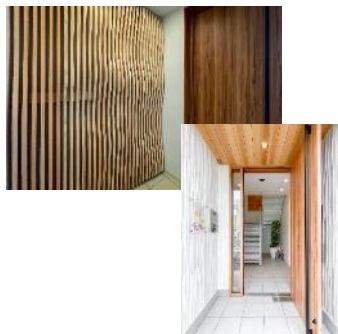
名古屋市北区若葉通
1丁目39-4

構造／木造5階建（1階鉄骨造）
延床面積／322.42㎡
竣工／2025年3月
木材使用量／70.676㎡
施主／安藤ハウジング産業株式会社
設計／イスタディオ・プローバ建築設計事務所、株式会社C・R・S建築設計事務所
施工／貝沼建設株式会社
国土交通省 令和6年度「優良木造建築物棟整備推進事業」採択プロジェクト

先進の木造賃貸マンション

マンション名のカーサ・アルベロは、イタリア語で「木の家」を意味する。人にも地球にも優しい、先進の木造賃貸マンションをコンセプトに、地域に先駆けて環境に貢献できる持続可能な都市開発のモデルを目指す。1階は鉄骨造ロティにより安全性と利便性を両立し、上層階に木造を採用することで高層化を実現した。

豊かな木質感による木の心地よさとモダンテイストのイタリアンスタイルに包まれた空間を創出した。



▲ マンション
エントランス

写真出典：https://branch-avenue.com/provence/145358/



ノイア めいえき NEUA MEIEKI

名古屋市中村区椿町20-13

構造／鉄骨造10階建て

延床面積／1,814.21㎡

竣工／2026年1月

内装木質化面積／213.50㎡

木材使用量／7.55㎡

(すべてあいち認証材)

施主／グリーンパワーバリュー株式会社

設計／株式会社高岡三四五建築研究所

施工／八洲建設株式会社

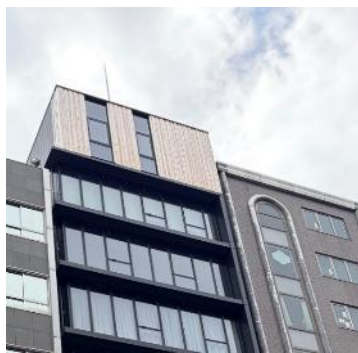
2025年度木の香る都市づくり事業活用施設

木の特性を活かし環境に配慮した複合型オフィスビル

来館者が必ず通るエントランス部分に木ルーバーをL型（壁・天井面）に組み上げた形状のゲートを設置することで、意匠性だけではなく、あいち認証材に直接、触れることができ、木の匂いが感じられるよう工夫している。

また道路側のテナントには、天井に杉羽目板を貼っている。前面道路から見上げることで、道行く人の誰もが目にすることが可能である。高層ビルが多い都市部においても、木を身近に感じられる施設である。

木の香る都市づくり事業





パロマ瑞穂スタジアム

名古屋市瑞穂区山下通5丁目1番地他

構造／RC造およびS造 6階

延床面積／約61,500㎡

竣工／2026年3月

木材使用量／151.9㎡
(うち、あいち認証材 約140㎡)

施主／株式会社瑞穂LOOP-PFI

設計／日本設計竹中工務店プレック研究所
設計共同体

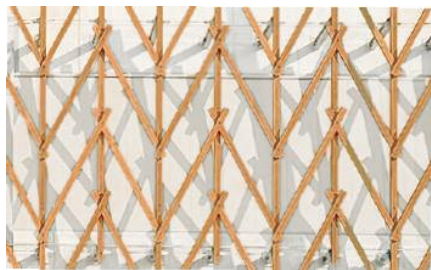
施工／株式会社竹中工務店

市民の日常に寄り添う陸上競技場

競技場と公園をつなぐ「木々のシンボル」として木々を抽象化した形を公園全体のデザインコードとしており、競技場の3Fコンコースを中心に公園全体をつなぐ「MIZUHO-LOOP」の架構や競技場外装の木格子などに用いている。木格子は周辺の豊かな木々の風景へ溶け込むようあいち認証材のスギを使用した。

また、競技場外装材の木端材を什器デザインに活用したり、伐採樹木をベンチに再生し、3Fコンコースに設置するなど、アップサイクルにも取り組んだ。

スポーツのみならず幅広い利用者が楽しめる新しい都市公園を目指している。



▲競技場外装の木格子



▲伐採樹木を公園ベンチに再生



木の香る都市づくり事業

あいち木づかい表彰受賞施設

ひがししらかべ

東白壁クリニック

名古屋市東区白壁三丁目22-22

構造／木造3階建て
延床面積／712.92㎡
竣工／2025年8月
木材使用量／235.44㎡
(うち、あいち認証材217.54㎡)

樹種／スギ、ヒノキ
施主／医療法人名甲会
設計／一級建築士事務所FHN設計
施工／フロンヴィルホームズ名古屋株式会社
2024年度木の香る都市づくり事業活用施設
第9回あいち木づかい表彰最優秀賞



文化と調和し、やさしさを届ける—木造医療施設のかたち

内科・整形外科の複合施設としてリニューアルオープンした、木造3階建てのクリニック。ツーバイフォーとCLTを組み合わせた構造により、100㎡を超えるリハビリ室や広々とした待合室を、柱のない大空間で実現した。CLTは燃えし設計により、準耐火性能を確保。

木材の自然なクッション性は、特に2階・3階の整形外科に来院する患者の足腰への負担を軽減するとともに、内科を含むすべての患者にやさしさと安心感をもたらす。

各フロア待合室の天井にはCLTをあらわしで使用し、木の香りと温もりを視覚的にも感じられる設計となっている。また、断熱性と気密性を活かした構造は空調コストの削減にも寄与し、機能面でも優れた建築となっている。

完成後も木構造が見える意匠により、誰もが一目で「木の建築」と実感できる外観を実現。オオカンザクラの並木道に面する本クリニックは、景観に自然と溶け込み、機能と美しさを兼ね備えた、新しい木造医療施設のかたちとなっている。





名東クリーン防水株式会社

名古屋市名東区香流三丁目610

構造／木造3階建て
延床面積／710.45㎡
竣工／2025年8月
木材使用量／123.95㎡
(国産材 41.4026㎡
輸入材 82.5474㎡)

施主／名東クリーン防水株式会社
設計／濱田建築事務所
施工／株式会社前田工務店

調質性に優れた快適なオフィス空間

柱や梁を現しとし、木の温かみを感じられると同時に、多くの箇所を漆喰により仕上げた室内空間は、見た目だけではなく、調質性にも優れた快適さを実現している。

外観は、大きな屋根とそこから覗く木材、左官仕上げの外壁が特徴的である。施主や設計士の思いが、建物を始め建具や家具など細部にも宿った、こだわりのオフィスである。





第2名古屋三交ビル

名古屋市中村区名駅三丁目 19 -14

構造／鉄骨造 地下1階 地上14階建

延床面積／約 21,001.73 ㎡

竣工／2025年2月

内装木質化面積／800㎡

木材使用量／40㎡

主な使用樹種／スギ（三重県産）

施主／三交不動産

設計施工／竹中工務店

ベンチ設計・製作／アーティストリー

ウッドデザイン賞2024

第32回愛知まちなみ建築賞

iF DESIGN AWARD 2025

第28回木材活用コンクール 優秀賞

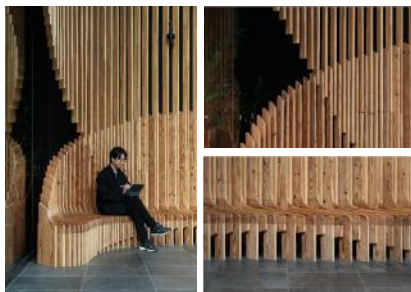
第23回照明デザイン賞 最優秀賞

木のぬくもりが包む都市の居場所 MUQUA（ムクア）

名古屋駅近くに建て替えられた複合ビルでは、屋内外に公開空地を整備し、地域に開かれた憩いと賑わいの場を創出。

1階の屋内空間「MUQUA」には、三重県産の杉材がふんだんに使われ、高さ約10m・広さ約300㎡の大空間を、木の香りと柔らかな曲線が包み込み、都市の中に持続可能で魅力的な新たな居場所が生まれている。

空間の中央には、人々が待ち合わせ場所として自然と集いたくなるような、モニュメントとなるベンチを設置。壁面に設けた木製ルーバー間に滑らかな形状のベンチを組み込むことで、温もりと親しみやすさを感じさせる場を演出。木材の構成が空間全体にダイナミックさと軽やかさをもたらし、視覚的・心理的な豊かさを生み出している。





フロンヴィルホームズ 名古屋株式会社

名古屋市昭和区上山町4丁目3番地2

構造／木造2階建て

延床面積／211.83㎡

竣工／2025年2月

木材使用量／

主な使用樹種／ヒノキ、スギ

施主／フロンヴィルホームズ名古屋株式会社

設計／一級建築士事務所FHN設計

施工／フロンヴィルホームズ名古屋株式会社

木が語る空間 — 国産材が主役となる、 新本社兼ショールーム

2025年2月、八事南山に移転した新本社兼ショールームは、国産材の美しさと力強さを建築そのものが静かに語る空間。

2階建て木造で、枠組み壁工法を採用。1階天井には7層のヒノキCLT、2階には5層のスギCLTを現しで仕上げ、木の香りと質感が訪れる人の感覚に訴えかける。

SPF材の2×4との組み合わせで構造的な安定性も高めている。断熱材にはトウヒ由来の木質素材を、外壁には70mm厚の耐火レンガを積み上げることで、調湿性と断熱性に優れた快適な室内環境を実現。

自然光が差し込む吹き抜けや無垢材の什器が空間に調和をもたらし、クライアントは足を踏み入れた瞬間、言葉を交わす前に国産材の魅力を肌で感じ取ることができる。



木の香る都市づくり事業



神宮前西街区に木造観光商業施設がオープン

「地域で継がれる魅力を嗜み、再発見できる場所」として、観光客などの来街者が楽しめるよう意識した商業施設。

日本の伝統的な木造建築の要素を取り入れた3棟の木造平屋建てとし、建物には愛知県産のスギ・ヒノキ材をふんだんに使い、建物構造の木部分を表しにした空間からは、やさしい木の温もりが感じ取れる。木を全面に使った施設にすることで熱田神宮及び周辺の景観との調和を生み、何度でも訪れたくなる心動かす施設となっている。

な が や あつたnagAya

名古屋市熱田区神宮三丁目 608 他

構造／木造平屋建3棟

延床面積／約1,100㎡

竣工／1期開業：2024年9月

2期開業：2024年12月

木材使用量／183.9㎡

(うち あいち認証材145.9㎡)

内装木質化面積／952.81㎡

(うち あいち認証材952.81㎡)

樹種／スギ、ヒノキ

施主／名古屋鉄道株式会社

設計・施工／エイトデザイン株式会社

受賞歴／ウッドデザイン賞2025

2023年度木の香る都市づくり事業活用施設





イーシー

東海EC株式会社 本社ビル

名古屋市瑞穂区膳棚町1-6

構造／木造2階建 延床面積／741.23㎡

竣工／2024年6月

木材利用量／209.34㎡

(うちあいち認証材140.59㎡)

施主／東海EC株式会社

設計／株式会社加藤設計

施工／井戸建設

主な使用樹種／スギ、ヒノキ

受賞歴／第8回あいち木づかい表彰優秀賞、
ウッドデザイン賞2025



あいち木づかい表彰受賞施設

働きたくなる、木のオフィス

愛知県産木材を中心に構成された準耐火木造オフィス。構造材の大部分に地域産材を使用し、木材をあらわしにすることで、ぬくもりと快適さを感じられる空間を創出している。あらわしの空間が単調にならないよう、随所に工夫を凝らしたデザインを施すことで、視覚的な変化と居心地の良さを両立し、「働きたくなる木造オフィス」を体現している。

また、太陽光発電や高断熱設計などによりZEBを達成し、環境負荷を大幅に削減。都市部でも木造建築が可能な構造を採用し、施工性・コスト・快適性のバランスをとっている。





▲内観

木の香る都市づくり事業

ふじよし

藤吉建築設計事務所

名古屋市名東区梅森坂1丁目925他

構造／木造2階建

延床面積／130.23㎡

竣工／2024 年 12 月

木材利用量／27.43㎡

(うち あいち認証材17.29㎡)

使用樹種／ヒノキ、針葉樹合板など

施主／有限会社藤吉建築設計事務所

設計／有限会社藤吉建築設計事務所

施工／オオタ建設株式会社

受賞歴／ウッドデザイン賞2025

2024年度木の香る都市づくり事業活用施設



▲建設時の内観

木造でありながらもシャープなデザイン

事務所の訪問者が「愛知県産木材を利用して木造建築物を建てたい。」と思うよう建てられた事務所。木を魅せる建築物では、木の素地を活かしたデザインとするのが一般的なところ、木目を残してモノトーン調に着色することで木の風合いを残しながらインテリア要素としての可能性を広げている。

また、規格材だけでなく、細い梁をデザインとして取り入れるなど、意匠や構造に工夫をすることで、空間に変化をもたらしている。



▲外観



アイフォレスト I-FOREST 名古屋伏見

名古屋市中区錦2丁目8-1

構造／鉄骨造一部CFT地上10階地下1階建て
延床面積／6,332.33㎡
竣工／2024年6月
木材使用量／3.14㎡

(うち、あいち認証材3.14㎡)

内装木質化面積／197.9㎡
(うち あいち認証材197.9㎡)

樹種／スギ
施主／株式会社伊予銀行
設計・施工／清水建設株式会社名古屋支店
2024年度木の香る都市づくり事業活用施設



▲エントランス内装（2点とも）

木の香る都市づくり事業

木の温もりを感じる都市の オアシス

名古屋市伏見の中心に誕生した、木の温もりと環境技術を融合させたZEB Ready認証取得の次世代型オフィスビル。人感センサーによる照明調節、自然換気、外装の日射負荷低減などを備え、地上10階・地下1階の規模を誇る。

エントランスの共用部の壁や天井などの内装にあいち認証材を使用し、木材の温もりや香りにあふれた空間を創出した。外装についても、劣化を抑えるために軒天井など雨が直接当たらない箇所に木材を使用することで、訪れるひとだけでなく、行きかう人々にも木の質感などを感じられる場となっている。



▲伏見通に面した外観

写真撮影：エスエス名古屋 相羽光徳（上と右下の2点）

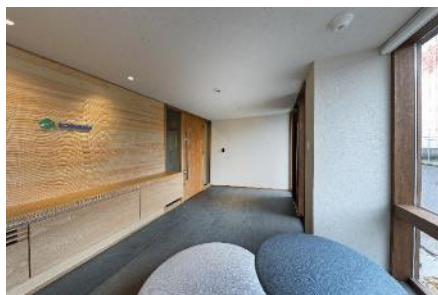


ディーエムビー

DMB本社 第2別館

名古屋市港区千鳥一丁目3-17

構造／木造地上2階建て
 延床面積／499.69㎡
 竣工／2024年4月
 木材使用量／122㎡（うち、国産材65㎡）
 木材全体の炭素貯蔵量／91 t-co2
 施主／大日本木材防腐株式会社
 設計／株式会社加藤設計
 施工／株式会社サイソウハウス



▲エントランス



▲事務室

自社製品を活用した 木造サステナブル建築

大日本木材防腐株式会社が100年に渡り培ってきた自社技術を結集し、外壁にエステル化木材、床下に総合的防蟻処理、防蟻断熱材を施工し、耐久性に配慮したオフィスビルである。

高断熱外皮や太陽光発電によりエネルギー使用を実質ゼロにすることで、ZEB認証を取得した。また蓄電池を設置する事で電源を確保し、防災や環境に配慮している。

内装ではCLTを現しで用いることで、意匠性と来訪者や社員の快適性を両立している。

木造建築の利点を活かし、未利用材の活用や環境配慮型建築の普及に取り組んでいる。



名古屋市農業センター

でら delafu あーむ

名古屋市天白区天白町大字平針
字黒石2872-3

▲成牛舎

市民と農をつなぐ木造施設 — 地域材で再構築整備された農業センター

昭和40年に農業振興を目的として開園した名古屋市農業センターは、2024年3月に全面リニューアルした。

再整備にあたっては、愛知県産木材をはじめとする国産木材を積極的に活用。成牛舎や子牛舎など主要施設を木造で整備し、木の温もりや質感を視覚的に表現している。

特に成牛舎は2階建て構造で、酪農の様子を多角的に観察できる設計となっており、木材の機能性と空間演出の両面に配慮がなされている。

敷地全体を一体感あるデザインでまとめ、自然や既存施設との調和を図りながら、木材の活用による地域資源の循環や来園者の快適性向上にもつながる施設となっている。

- 構造／① 成牛舎：木造2階建て
② 子牛舎：木造1階建て
③ 倉庫棟：木造1階建て
④ 堆肥舎：木造1階建て

敷地面積／85,340㎡

延床面積／1,611.54㎡（※）

※新築延床面積と改修面積の合計

竣工／2024年3月（全面リニューアル）

木材使用量／①～④合計 163.49㎡

（うち 愛知県産木材 3.082㎡）

樹種／スギ、ヒノキ等

施主／名古屋市

設計施工／未来農業共同事業体

（代表者：ホームックス株式会社名古屋支店
構成員：株式会社井上工務店、飛騨五木株式会社、株式会社TAB、株式会社日比谷アメニス、株式会社チュウチク、株式会社オアシスパーク）



▲子牛舎

名古屋シミズ ふこく 富国生命ビル

名古屋市中区丸の内一丁目16番15号

構造／鉄筋コンクリート造16階建て（一部鉄骨造）

延床面積／47,963.16㎡

竣工／2024年3月

木材使用量／

1階エントランスホール 45.91㎡

16階コワーキングスペース38.12㎡

主な使用樹種／スギ、ヒノキ、カラマツ

施主／清水建設株式会社

富国生命保険相互会社

清水総合開発株式会社

設計・施工／清水建設



多様な働き方に応える超環境配慮型 オフィス

清水建設・富国生命保険・清水総合開発の共同事業として誕生した、多様な働き方に応える環境に配慮した大規模オフィス。

1階のエントランスホールには、三重県産のヒノキ・スギなどの地場産材を使用し、森林再生や地域産業の振興・環境負荷の低減に寄与している。ビルに入った瞬間に木の香りが広がり、外部まで連続する重厚感のある木質天井が印象的。高さの異なる木製ベンチや止まり木を設けることで、姿勢や滞在時間に応じて自然に選べる設えとし、休憩や立ち話、軽作業などに対応する自由度の高い共用スペースを形成している。

最上階には、テナント入居者が利用可能な共用ラウンジと会議室を設置。天井には長野県産カラマツを用いた格子梁を採用し、木の質感と構造美が融合した、高級感とスタイリッシュさを兼ね備えた空間を演出している。

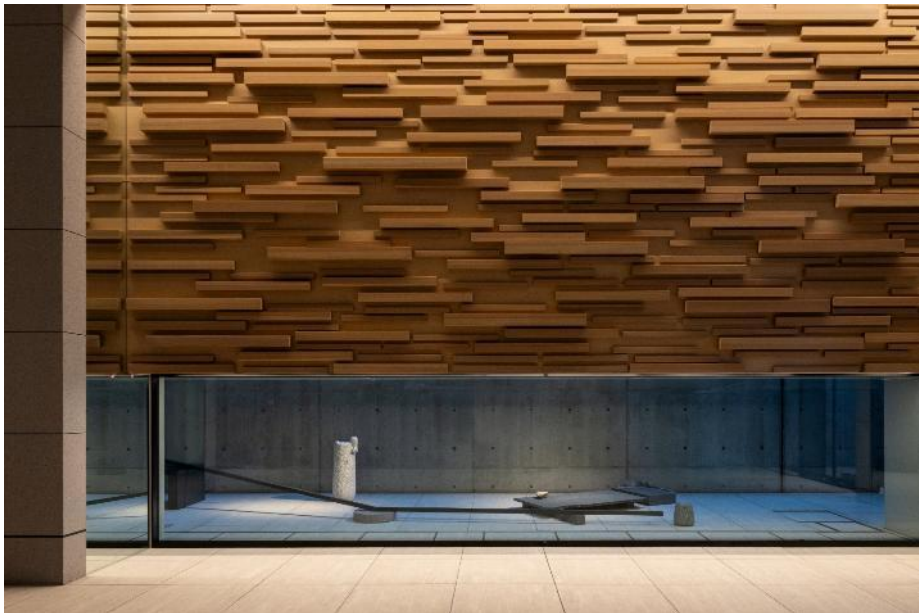


▲16階コワーキングスペース



▲1階エントランスホール

写真撮影：株式会社エスエス 彦坂武徳



木の香る都市づくり事業

めいえき

エニシオ名駅

名古屋市中村区名駅四丁目8-26

構造／鉄骨造 一部 鉄筋コンクリート造
地上16階、地下2階建て

延床面積／19,932.37 m²

竣工／2023年8月

内装木質化面積／32.4m²

(うち あいち認証材使用19.4m²)

主な使用樹種／スギ

木材使用量／0.97m³

(うち あいち認証材0.77m³)

設計／大成建設株式会社中部支店一級建築士事務所

施工／大成建設株式会社中部支店

2023年度木の香る都市づくり事業活用施設



エントランスホールに あいち認証材によって構成される デザイン壁を設置

名古屋駅徒歩圏内に位置する店舗・オフィスビルのエニシオ名駅の1階北側のエントランスホールは、あいち認証材によるデザイン壁が設置されている。

このデザイン壁は、建物外壁のデザインと呼応させることで、建物全体のコンセプトを強化し、印象に残るデザインとなっている。

また、「雇い実接ぎ（やといぎねはぎ）」と呼ばれる日本の伝統的な木組の建築工法を採用することで、木の美しい意匠を末永く保つ工夫をしている。



▲ビル外観



▲壁面（接写）



かすみり

烏森オフィス

名古屋市中川区烏森町字四
反畑 29 番 3 他

構造／木造 2 階建て
延床面積／1,915.25㎡
竣工／2023年7月
木材使用量／436.91㎡
(うち あいち認証材188.77㎡)
施主／名古屋ステーション開発株式会社
設計／有限会社マル・アーキテクチャ
施工／株式会社前田工務店
受賞歴／ウッドデザイン賞2023
第7回あいち木づかい表彰優秀賞
2022年度木の香る都市づくり事業活用施設

木の香る都市づくり事業

あいち木づかい表彰受賞施設



高架に挟まれた敷地に建つ 東三河産木材使用のオフィス

トラス構造により、木を現しつつ、柱のない開放的な空間を創出した大型賃貸オフィス。内部から県産木材を使った屋根大梁等を見ることができる。当該地に沿って走行するJR関西線等の車窓からは、ガラス張り外壁を透して特徴的な木構造を見られる。



写真撮影：関拓弥



ツルマガーデン

名古屋市昭和区鶴舞1丁目1

構造／木造2階建て：A棟：1棟
木造平屋建て：B・C・D・トイレ
・四阿（秋の池）・四阿（熊沢山）：計6棟

竣工／2023年5月

延床面積／2,160.83㎡（3エリア合計）

木材使用量／306.50㎡（3エリア合計）

（うち あいち認証材180.66㎡）

事業者／鶴舞公園整備運営事業共同事業体

代表企業：矢作地所株式会社

構成企業：株式会社日比谷花壇

ホームックス株式会社

ヤハギ緑化株式会社

株式会社電通名鉄

コミュニケーションズ

設計者／岡田建築計画事務所

施工者／タイガーハウス工業株式会社

株式会社アイチケン



名古屋市を代表する歴史ある公園が
公民連携により木造建築でリニュー
アル

名古屋市がPark-PFIを活用し、同市昭和区にある鶴舞公園内「正面南」「秋の池」「熊沢山」の3つのエリアの再整備を行う事業者を公募。選定された鶴舞公園整備運営事業共同事業体は「誰もがふらりと立ち寄れる引力のある公園」をコンセプトに4棟からなる飲食店や休憩所、園路や広場等の整備を提案した。

鶴舞公園固有の100年以上の歴史・文化的資産及び、緑の保全と活用をはかり、建物は「あいち認証材」のスギやヒノキを使用した木造建築とし、既存の地形や樹木を生かし、公園内のみどりの風景に溶け込むデザインとなっている。



金山ウッドシティビル

名古屋市熱田区金山町2-301

構造／木造3階建て 延床面積／99.96㎡

竣工／2023年4月

木材使用量／46㎡（うち CLT使用量4.3㎡）
（うち あいち認証材6.95㎡）

施主／studio KOIVU一級建築士事務所

設計／株式会社三四五建築研究所
studio KOIVU一級建築士事務所

施工／株式会社ザインウハウス

受賞歴／令和5年度木材利用優良施設等コンクール
優秀賞

第27回木材活用コンクール ウッド・ムーブメント賞

2022年度木の香る都市づくり事業活用施設



車窓から眺める木のある風景が日常となる

都心における中層木造建築物の普及モデルとして、住宅で用いる流通材と薄型CLT等による工場施工型の高耐力壁を使用。

外観デザインは、愛知県産スギ材のパネルユニット化した木製ルーバーによる構成

とし、将来的なメンテナンスにも配慮。

内装仕上げは、様々な木材の表情を感じることが出来るよう、共有部分には愛知県産のスギ材、テナント部分には愛知県産のスギ材をはじめ、部屋毎に異なる樹種を木材の特性に合わせて使用している。





ステーキハウス ブロンコビリー 昭和橋店

名古屋市市中川区昭和橋通6-19

構造／木造平屋建て
竣工／2023年3月
延床面積／299.6㎡
内外装木質化面積／153.73㎡
（うち あいち認証材使用量46.08㎡）
木材使用量／26.62㎡
（うち あいち認証材使用量20.85㎡）
主な使用樹種／スギ、ヒノキ
施主／株式会社ブロンコビリー
設計／株式会社永島建築事務所
施工／株式会社タカオ

国産木材、県産木材を使用した 環境配慮モデル店にフルリニューアル

1983年に開店し、世代を越えて愛されてきた昭和橋店。2022年のリニューアル当時はブロンコビリーの中で最も古い店舗だったが、今後のロールモデルとなる店舗として、食品ロス削減や脱炭素社会への実現に向けて環境配慮モデル店へと新築した。

木造建築により、建設時のCO₂排出量を削減するとともに、一部木材に国産木材や県産木材を使用することで地産地消を実現した。また、店内に使用する家具も、FSC®認証を取得した森林で育った間伐材を使用している。

※FSC®：Forest Stewardship Council®森林管理協議会による国際的な森林認証制度



木の香る都市づくり事業

しんせいひがししが

新生東志賀保育園

名古屋市北区志賀町5-2

構造／RC造2階建て

延床面積／135.07㎡ 竣工／2023年2月

内装木質化面積／158.14㎡

(うち あいち認証材158.14㎡)

木材使用量／5.58㎡ (うち あいち認証材4.18㎡)

樹種／ヒノキ、ベイマツ、シナ

施主／社会福祉法人名古屋新生福祉会

設計／吉野純子建築設計室+clublab.

施工／ICMパートナーズ協同組合

2022年木の香る都市づくり事業活用施設



©多田ユウコ

木の温もりを五感で感じながら、
感性豊かな保育時間を過ごす

緑に囲まれた園舎は、地上園庭から屋上園庭まで立体的につながった設計となっている。

園舎内は、愛知県産のヒノキを床、壁、天井、家具に使用している。

節のあるヒノキを使用することで、視覚的な変化を楽しむことができ、床は素足で過ごす園児の足の負担軽減を図り、木の温もりを直接肌で感じながら過ごすことができるデザインとなっている。



©多田ユウコ



©多田ユウコ



波打つスギ材ルーバーが作り出す開放的な空間

住宅街の中へ移転した中村区役所新庁舎は、保健センター、土木事務所、市税事務所を集約した複合庁舎として整備された。

吹き抜けの天井と木製ルーバーが合わさることで、圧迫感を軽減し、訪れる市民へ木の温かさと開放感を感じさせる造りとなっている。また木製ベンチなど庁舎内の随所で県産木材が利用されており、一体的な木質化空間を構成している。

中村区役所等 複合庁舎

名古屋市中村区松原町一丁目23-1

構造／鉄筋コンクリート造地下1階 地上5階建て

延床面積／17,679㎡ 竣工／2023年1月

木質化面積／934.3㎡

施主／名古屋市

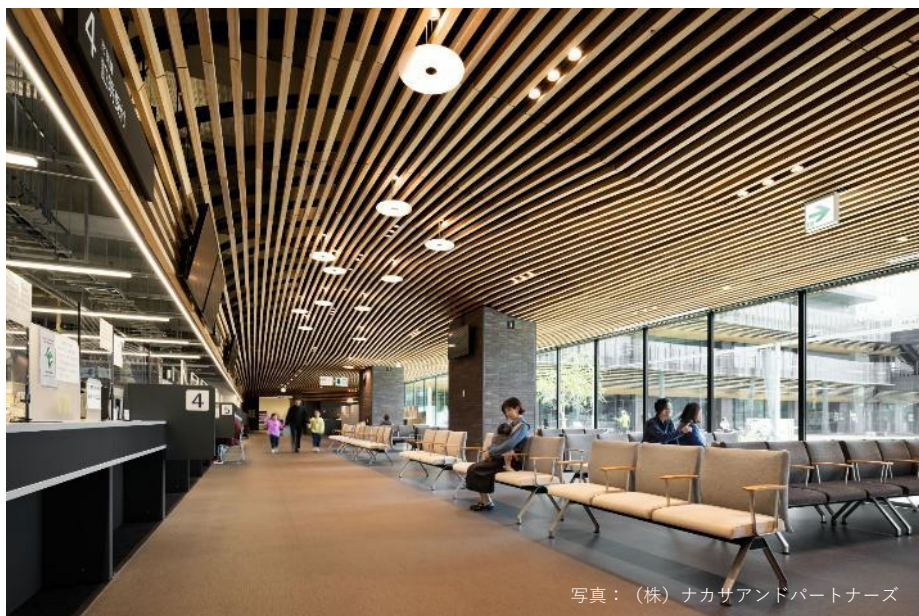
設計／竹中工務店、伊藤建築設計事務所JV

施工／竹中工務店

受賞歴／日本空間デザイン賞2023入選

第55回中部建築賞

2024年照明施設賞受賞



写真：（株）ナカサアンドパートナーズ

タマディック 名古屋ビル

名古屋市中区丸の内2-15-25

構造／鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、
木造、鉄骨鉄筋コンクリート造（免
震構造）

延床面積／約4,200㎡ 竣工／2021年11月
木材使用量／約540㎡（CLT部分）

施主／有限会社タマディックホールディングス
（入居者：株式会社タマディック）

設計／株式会社坂茂建築設計

施工／株式会社大林組 名古屋支店

受賞歴／第6回まちなみデザイン賞



撮影：平井 広行



撮影：平井 広行

CLTを活用した 木質免震構造オフィスビル

世界的建築家坂茂氏の設計による、国産スギ材のCLTと鉄筋コンクリートを組み合わせた地上8階・地下1階の木質免震構造オフィスビル。CLTを型枠兼耐力壁として使用し、そのまま現しの内装としている。

最上階には社員誰もが利用できるフィンランド式サウナを設置するなど、健康増進や社員間のコミュニケーション活性化にも力を入れ、木のあたたかな執務空間を持った“働きがいのあるオフィス”を実現している。



撮影：平井 広行

名古屋

尾張

海部

知多

西三河

豊田加茂

新城設楽

東三河



▲3階会議室

株式会社マザーズ本社

名古屋市西区新道1丁目2番5号

構造／鉄骨造地上3階建て
 延床面積／357.41㎡
 竣工／2021年8月
 内装木質化面積／75.29㎡
 主な使用樹種／タモ
 施主／株式会社マザーズ
 設計／佐久間徹設計事務所
 施工／名巧社・源建設



▲外観

木材利用のリノベーションにより、街を和ませる建物を実現

鉄骨造3階建のビルを、木材を使用してリノベーションした。建物外観、正面のガラス面には格子を施したうえで植物を配置し、直射日光を和らげ、居心地の良い空間に大変身した。

1階のカフェラウンジは移動できる木製カウンターを組み合わせ可変性を持たせており、木製サッシを開け放つことにより開放的な空間にもなる。また、3階の会議室は天然木とガラスで囲い、開放感を持たせながらも、遮音にも配慮している。



▲1階カフェラウンジ

まさき ザイソウ正木ビル

名古屋市中区正木3丁目1-8

構造／木造3階建て 延床面積／493.39㎡
竣工／2019年4月
施主／材惣DMBホールディングス株式会社
設計／株式会社加藤設計
施工／株式会社ザイソウハウス
受賞歴／第1回SDGs建築賞 中・小規模建築部門【審査委員会奨励賞】



CLTと木造軸組み工法を活用した次世代の省エネルギーオフィス

天井と壁の一部に厚さ150mmのCLTを採用。構造材としての床板が直に下階の仕上げになるように考慮し、木質感あふれる空間とし、天井を張らずにCLT現しとすることで、コストパフォーマンスに優れ、工期短縮に寄与した。

木材利用の拡大、新たな木材需要の創出（中大規模木造建築物の普及拡大を目指す）と従来からある技術を駆使した省エネルギーオフィス（エネルギーシフトへの挑戦）を実現した。

